



6月号

一校一風 笑顔きらきら

おおねじめのこ



大根占小ブログ

専門家との交流で学ぶこと

校長 末松 雅之

今年は、例年より早く梅雨入りしました。それだけ雨の日も多く、子供たちは傘をさしての登下校であったり、屋外で遊べなかったりと不自由を感じていたようです。晴れることを期待しててるてる坊主を教室に飾っている児童もいました。いよいよ、沖縄地方の梅雨明けが宣言されたので、九州南部の梅雨明けも近いと思います。体調管理に十分注意しながら、夏本番を迎えたいものです。



さて、6月は歯の衛生月間としてさまざま取組を行ってきました。本校では毎年、歯科衛生士に来ていただき、歯の健康について話をしていただいたり、歯みがきの仕方・ブラッシングについて指導していただいたりしています。今年も子どもたちの歯みがきの様子を見ていただいたところ、歯みがき後にややみがき残しが見られることが分かりました。歯みがきチェックカレンダーによると、1日3回歯みがきをする習慣が定着している児童が多いことは分かっています。歯科検診でも本校全体の22%がう歯保有者であるという結果が出ています。人間の体は自然治癒することもあります。う歯は自然治癒しませんので、ぜひむし歯を治療していただきたいと思います。また、う歯になりにくいように、おやつや飲み物、食事にも気を付けていただけると幸いです。

今月は前述の歯科医衛生をはじめとして、専門家の方々と接したり、子供たちや保護者の皆様に話をしていただいたりする貴重な機会がありました。救急救命講習(6年生)・お仕事バイキング(5・6年生)・田植え(5年生)・学校保健委員会講演会(保護者)などなどです。



救急救命講習



お仕事バイキング



学校保健委員会講演会

これらの学習や活動の内容は、専門的な知識や経験に裏打ちされたものであり、分かりやすくかつ魅力的で、子どもたちや私たち大人を引きつける内容でした。さらに、自分を見つめ直し、行動を改めようとする影響力があると感じました。専門家の方に話をしたいことや交流することは学ぶことが多く、今後もこのような機会や場を設定していきたいと考えています。

青少年赤十字登録式(6/3)

青少年赤十字は、児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまな活動を学校教育の中で展開しています。

今年度、大根占小も青少年赤十字に登録し、ボランティア活動や救急講習等を行っています。



救急講習(6/13)

日本赤十字の方を講師に招き、6年生が心肺蘇生法とAEDの利用の仕方について学びました。子供たちは実技をととしてしっかり学ぶことができていました。



新体力テスト(6/4)

体力テストを全学年で実施しました。反復横跳び、長座体前屈、ソフトボール投げ、50m走、握力、立ち幅跳び、20mシャトルランなどの種目に挑戦しました。2年生以上は昨年度より少しでもレベルアップしようと頑張っていました。



歯の衛生月間

1～4年生は町歯科衛生士の前田先生から歯みがき指導をしていただきました。1年生は土曜参観を利用して親子歯みがき教室を行いました。



また、5年生は全国はみがき大会に参加、6年生は歯科検診の結果をもとに自分の歯や口の健康について学習しました。

学校保健委員会(6/14)

川添まり子先生を講師として招き、「子供のやる気を引き出す『言葉の力』～質問力&ペップトーク活用法～」というテーマで講話をしていただきました。子供たちからやる気を引き出したいときに活用できる声掛けの術を教えてくださいました。



土曜参観(6/14)

各学年、学習の成果を発表したり、親子で一緒に活動をしたりしました。子供たちもお父さんやお母さんに頑張っている姿を見せようといつも以上に張り切っていました。保護者の皆様、御多用の中参加していただきありがとうございました。



午後からは、親睦PTAミニバレー大会を行いました。熱い戦いが繰り広げられ、今年度は4年生チームが優勝しました。おめでとうございます。



7月の主な行事

8日(火)	社会科見学(4年)	18日(金)	終業式・大掃除
11日(金)	特別支援学級交流会	22日(火)	断熱材ワークショップ(~24日)
12日(土)	土曜授業		